

新社会党の機関紙 週刊新社会 水曜日発行 月々700円
県内情報満載 新社会兵庫 月2回刊 月々400円
読んでください 新社会党兵庫県本部 078-361-3613 fax078-361-3614

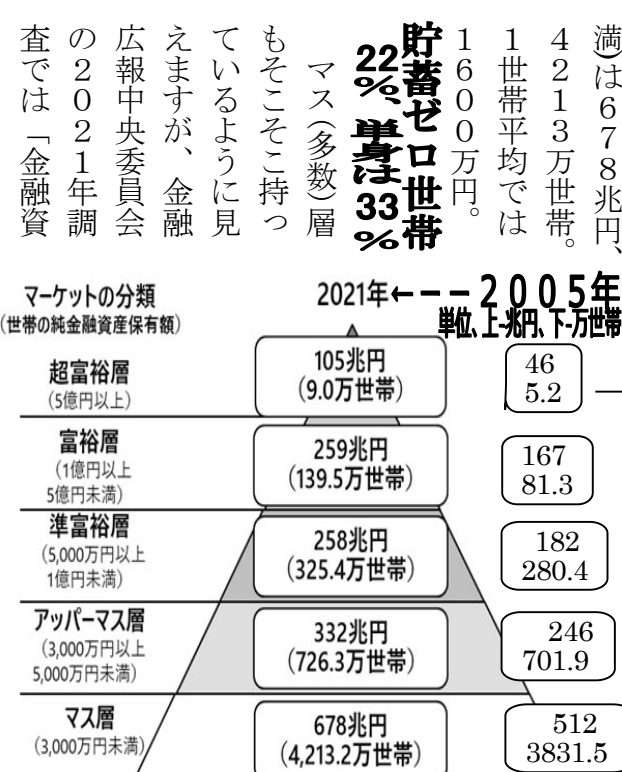
おはよう新社会党です

No. 1258 2024年 4月18日
発行・新社会党灘総支部 神戸市灘区天城通3-5-19
電話 078-801-6530 Fax 078-801-6708
nsp-nada@vega.ocn.ne.jp http://www.nsp-nada.sakura.ne.jp/

富裕層・超富裕層と貯蓄ゼロ世帯

ますます拡がる格差

労働問題研究委員会が発行している「データブック2024」は働く者の「いま」と「これから」を様々なデータで示しています。500円で販売しています。
あるところには 喰らうほどある
その一つに「純金融資産保有額の階層別にみた保有資産規模と世帯数」があります。「純金融資産保有額」を5つの階層に分類したもの（野村総研が2005年から2年ごとに集計）が下図。
超富裕層（5億円以上）
の金融資産は105兆円、9万世帯。1世帯平均では11億円の資産を保有。マス層（3000万円未満）は678兆円、4213万世帯。満は678兆円、4213万世帯。1世帯平均では1600万円。貯蓄ゼロ世帯 22% 身持33% マス（多数）層 もそこそこ持っているように見えますが、金融広報中央委員会の2021年調査では「金融資産



2005年比ではいずれの層も資産・世帯数も増えていますが、富裕層・超富裕層は2013年からの他の層より増え方が大きくなっています。アベノミクスによって富裕層は資産を増やしてきたのです。株式などの金融資産を大量に保有する富裕層はますます富む構図が鮮明になり、片方に貯蓄ゼロ世帯を置き去りにする社会になっていきます。この仕組みや不公平税制を是正しなくてはならない。

王子プール「秋解体」をストップさせよう

神戸市は王子プールについて「今年の夏で営業を終了し、秋ごろから解体工事に着手する」としています。

多くの市民から親しまれてきたプールを残してほしい、というのはみんなの願いです。街中にあるプールは老若男女だれもが利用できる貴重なもの。

解体はやめて老朽化した部分は改修して、より充実した施設にしてください。



Sign-up form for the Prince Pool campaign. Includes fields for name, address, and a checkbox for 'みんなの王子プールを残してください' (Please save Prince Pool for everyone).

王子公園・市民ミーティング実行委員会 〒657-0831 神戸市灘区水道筋6-5-10 078-200-6301
みんなの王子公園&動物園の会 〒657-0038 神戸市灘区深田町3-5-1 080-4248-7767

なんでも相談ください
新社会党 灘総支部
078-801-6530
サービス残業、パワハラ、職場のトラブル
NPO 法人 働く人の相談室
078-945-7703

憲法を生かす会・灘
月1回のニュース購読会員募集中
★ ニュース第241号は3月25日付
★ 福島原発事故から13年、「人間第一」を世界に/失われた30年は誰のせいかわ/ボクの昭和(77)全共闘とは何だったのか/神宮外苑登から樹木を守ろうと全国で連携、王子公園市民ミーティングも
★ 月1回のニュースは078-801-8448へ

『おはよう新社会党です』HEADLINE
第1254号(3月21日、王子公園駅) 政倫審、ウラ金の説明不十分89%
第1255号(3月28日、阪神大石駅) 明石川、PFAS高濃度汚染
第1256号(4月4日、JR六甲道駅) 市民M全体会議、王子プール残して
第1257号(4月11日、阪急六甲駅) 値上げラッシュ、賃金追いつかず

おはよう川柳
国賓に 浮かれて米の 言うがまま
訪米の岸田首相。赤じゅうたんの空港に降り、国賓扱いを受けて満面の笑み。ウラ金追及がなくていい気分になったか。上下両院の演説で「日本は米国とともにある」と媚びを売る。

訪問介護ヘルパーの真っ当に評価を
史上最悪の改定と言われる第9期介護保険事業がスタート。今や「介護」は高齢者・障がい者だけでなくヤングケアラー、ダブルケア、ビジネスケアラーと全世代の切実な課題に。そのためにも介護現場で働く介護ヘルパーの充足が求められるが、有効求人倍率が15倍、4割が60代という訪問介護ヘルパーはこのままでは消滅する。ヘルパーの真つ当な評価を。見合った賃金を！介護報酬引下げ撤回。
前市会議員 小林 るみ子

みんなで声をあげましょう

戦争させない、9条壊すな！

10,000人規模

5.3 兵庫憲法集会

憲法はあなたの命と未来のサポーター

2024 **5/3** (金・祝)
13:00 開会
神戸・みなとのもり公園

プログラム

- 12:30 オープニング
川口真由美&カオリンズ
- 13:00 開会
音楽 川口真由美&カオリンズ
- 13:15 主催者あいさつ
- 14:25 来賓あいさつ
- 14:30 メインスピーカー
内田 樹さん
- 15:00 スローガン採択
- 15:02 憲法アピール
- 15:05 閉会・団結がんばろう
閉会后パレード

プロフィール
1950年東京都生まれ。
凱風館館長、神戸女学院大学名誉教授、芸術文化観光専門職大学客員教授、昭和大学理事。専門はフランス文学・哲学、武道論、教育論。主著に『ためらいの倫理学』、『レヴィナスと愛の現象学』、『寝ながら学べる構造主義』、『先生はえらい』、『複雑化の教育論』など。第六回小林秀雄賞（『私家版・ユダヤ文化論』）、2010年度新書大賞（『日本辺境論』）、第三回伊丹十三賞を受賞。近著に『街場の成熟論』、『街場の米中論』など。

王子公園・市民ミーティング実行委員会全体会議

王子プールを残そう！

全体会議



王子公園・市民ミーティング実行委員会は3月31日県福祉センターで全体会議を開き、今後の取り組みを協議しました。

あきらめ感を払拭しアクションを起こす

小林るみ子実行委員会代表は、パワーポイントでこれまでの取り組み（集会、署名、パレード、陳情、抗議・・・）を報告。坂本龍一さんの「あきらめないで、がっかりしないで根気よく・・・社会を変えよう」という言葉のように頑張っていきたいと提案。金丸事務局長は、神戸市と関学が大学誘致を着々と進めていることであきらめ感やロカルな問題との捉え方を払拭し、運動が大きいうねりとなるようなアクションを起こしたい。そして、①新スタジ

アム建設について関学・神戸市は近隣に説明会を開くこと、②市民・専門家を交えた「王子公園のあり方検討会」を設置すること、③環境アセスメントを実施し結果を公表すること、④樹木の現存数・植樹数、伐採予定数を公表すること、⑤現存の王子プールを残すこと（市民ビジョンの提案にそって）を神戸市に求めていくと提案しました。

王子公園を守る、決意新たに

二人の提起をうけて参加者による討論を行いました。



◆再整備と聞いて公園が新しくなるのだと思ったが、実はとんでもない案だった。久元市長が市民の前に出てこないのは詰められたらマズいことがあるからだ。立地の悪い関学に久元が声をかけ、関学が飛びついた。王子公園は関学のキャンパスになってしまう。

3.5ヘクタールは3500人まで。校地は教育にふさわしい環境と学生が休息その他の利用に適当な空き地を有するものという基準に反している。◆闘いは2ラウンドに入る。高さや建蔽率で関学の行動を縛りつけていかないと。プールは100%市民が反対しているテーマなのでここに集中する。単に残すでなく温水プールにし、体育館とともに立体化と防災機能を盛り込む。



王子動物園の桜の通り抜け（4月6日）参加者に王子公園再整備の問題点を訴えました



◆防災語り部をしている。再整備は問題だらけ。防災ヘリが降りられない、体育館はトラックを横づくできず、物資集積に不向き。元々災害を想定していなかった。関学は民間だから緊急避難場所に指定できない。



◆初めて参加しました。こういう活動には若い人が来なくてはいけない。イギリスだと若い人、学生も市民運動に参加する。日本は政治的ものは好きじゃないみたい。がっかりしますね。

発言はもっと続きますが紙面の都合でここまでとします。